

第5回 子どもの貧困対策情報交換会

日本の学校教育の 私費負担を考える

2017.1.22(日) 14:00-17:00
(開場13:30)

会 場

台東区民会館 8階 第2会議室

資料代

500円 (可能な方、学生無料)

定 員

150名

第1部

講 演

日本の学校教育における私費負担の
現状と求められる方向性(仮)

小林 雅之 さん

(東京大学 大学総合教育研究センター教授)

第2部

シンポジウム

給付型奨学金をめぐる現在の動向

伴 幸生 さん

(奨学金連絡会／奨学金問題対策全国会議)

若者・学生の立場から

中学校制服問題からみる学校教育の
私費負担(仮)

錦光山 雅子 さん(朝日新聞記者)

助言者 小林 雅之 さん

閉会后、同会場で、1時間程度の茶話会を予定しています。お時間のある方はぜひご参加下さい。



「なくそう! 子どもの貧困」全国ネットワーク

<http://end-childpoverty.jp> mail@end-childpoverty.jp

電話: 070-6576-3495

助成: 公益財団法人キリン福祉財団

なぜ、日本の学校教育では私費負担がこれほどにも多いのでしょうか？ これを解決するためには、どのような方向性があるのでしょうか？

現在、政府は、給付型奨学金導入へ向けた検討をすすめています。少しでも学費の心配なく高等教育を受けられることは、多くの人々の切実な願いですが、まだまだ十分なものは到底いえません。もともと、日本の学費が高額すぎることに問題がありますが、それはあまり問題にされてはいません。そもそも、義務教育段階から学校教育に多くの家計負担があることが大きな課題といえます。

なぜ、日本の学校教育では私費負担がこれほどにも多いのでしょうか？ また、これを解決するためには、どのような方向性があるのでしょうか？ 研究者、市民・学生、新聞記者の立場からご報告をいただくとともに、みなさまとともに考えていきたいと思ひます。ぜひ、お誘いあわせのうえ、ご参加をお願いします。

会場

台東区民会館 8階 第2会議室

東京都立産業貿易センター台東館 併設

台東区花川戸2丁目6番5号

電話:03-3843-5391、03-3843-5392

<https://www.sanbo.metro.tokyo.jp/taito/access/>

- ・東京メトロ銀座線 浅草駅7番出口から徒歩約5分
- ・東武伊勢崎線 浅草駅から徒歩約5分
- ・都営浅草線 浅草駅A5出口から徒歩約8分
- ・つくばエクスプレス線 浅草駅A1番出口から徒歩約9分
- ・台東区循環バス北めぐりん 二天門停留所からすぐ



お申し込み

件名に【情報交換会申込】と明記のうえ、お名前、お立場・ご所属、お住まいの都道府県、電話番号をご記入いただき、1月20日(金)までに、下記のアドレス宛にお申し込みください。

mail@end-childpoverty.jp

当日参加歓迎ですが、準備の都合上、事前申し込みにご協力ください。
また、定員となった場合、人数調整をお願いすることもあります。

主催団体について



「なくそう! 子どもの貧困」全国ネットワーク

「なくそう! 子どもの貧困」全国ネットワークは、日本の子どもの貧困解決を目的として、2010年4月25日に設立された個人参加のネットワークです。

メーリングリストでの情報発信・共有、相互交流などを中心としつつ、ゆるやかなつながりで運営されています。

<http://end-childpoverty.jp> TEL 070-6576-3495

新刊のご案内



子どもの貧困ハンドブック 「なくそう! 子どもの貧困」全国ネットワーク編

子どもの貧困対策法・大綱制定を受け、子どもの貧困対策は、新しいステージを迎えています。この本は、生活困窮や孤立状態にある子どもや家族に手を差し伸べ、子どもの貧困を放置しない社会・地域をつくらうとする方々に役立てていただきたい1冊です。

著者 松本 伊智朗・湯澤 直美・平湯 真人・山野 良一・中嶋 哲彦 編著
定価 2,200円(税別)

かもがわ出版

〒602-8119 京都府上京区堀川通水西入
TEL 075-432-2868/FAX 075-432-2869

<http://www.kamogawa.co.jp>